

伊賀市議会だより

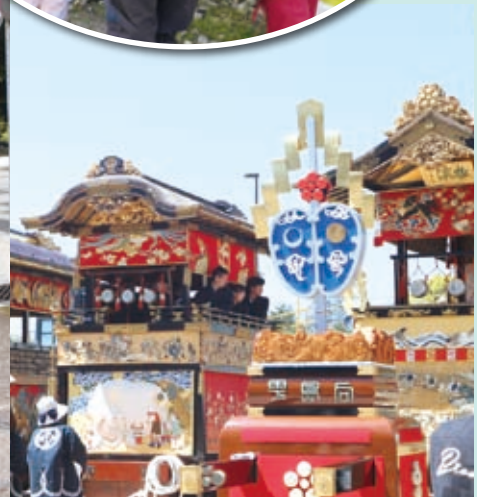
No.49
2017.5.15

特集

新しい24人でスタート

★「市民が主役」
「分かる」「身近な」ぎかい★★

3月26日の市議会議員選挙により
新しい議員が決まりました。
市民の皆様の多様な意見を把握し、
市政に反映させるための運営を行います。



●平成 29 年 4 月臨時会●

市議会の新しい体制が決まりました

4月14日に開催された臨時会において、議長、副議長及び監査委員が決まりました。

[議長] 空森 栄幸 [副議長] 嶋岡 壯吉
[監査委員] 安本 美栄子

議長・副議長 就任あいさつ

このたび、4月臨時会におきまして、議長及び副議長に就任いたしました。

今、地方創生が叫ばれている中、本市においても、現庁舎地の利活用問題や観光振興など「まちの賑わいづくり」が課題となっております。

また、医療に関しては、地域全体で切れ目なく医療が提供される「地域完結型医療体制」の構築を早急に進めなければなりません。

これらの課題について、政策会議を設置し、活発な議論を重ね解決に向けて進めてまいりたいと考えています。

そして、今年、議会基本条例の見直しの年でありますので、時代の変化に対応した条例となるよう、しっかりと検証を行います。

今後も不断の議会改革に努め、より活発な議論を展開しながら、「市民に開かれた、信頼される議会」を目指し、なお一層の努力を尽くしてまいりますので、市民の皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。



議長

そらもり しげゆき
空森 栄幸

副議長

しまおか そうきち
嶋岡 壯吉

常任委員会委員

総務

総務部、企画振興部、財務部、人権生活環境部、総合危機管理課などの事項、その他の委員会に属さない事項を所管

- | | |
|-------|-------|
| ◎岩田佐俊 | ○福田香織 |
| 山下典子 | 市川岳人 |
| 田中 覚 | 上田宗久 |
| 中谷一彦 | 安本美栄子 |

教育民生

健康福祉部、上野総合市民病院、教育委員会の事項を所管

- | | |
|-------|-------|
| ◎森川 徹 | ○百上真奈 |
| 川上善幸 | 信田利樹 |
| 西口和成 | 桃井弘子 |
| 赤堀久実 | 生中正嗣 |

産業建設

産業振興部、建設部、消防本部、上下水道部などの事項を所管

- | | |
|-------|-------|
| ◎中岡久徳 | ○近森正利 |
| 北森 徹 | 福村教親 |
| 宮崎栄樹 | 嶋岡壮吉 |
| 北出忠良 | 空森栄幸 |

予 算

予算及びこれに関する事項を所管

- ◎嶋岡壮吉 ○岩田佐俊
委員は議長を除く23議員

決 算

決算及びこれに関する事項を所管

- ◎嶋岡壮吉 ○岩田佐俊
委員は議長及び監査委員を除く22議員

議会運営委員会委員



議会を円滑・能率的に行うため、日程や審議内容を審査

- | | | |
|-------|-------|------|
| ◎北出忠良 | ○生中正嗣 | |
| 市川岳人 | 赤堀久実 | 上田宗久 |
| 岩田佐俊 | 安本美栄子 | 中岡久徳 |

その他組合等議会議員



伊賀市・名張市 広域行政事務組合

伊賀地域の振興整備に関する事項を審議

- | | |
|------|------|
| 嶋岡壮吉 | 福田香織 |
| 森川 徹 | 生中正嗣 |
| 北出忠良 | 空森栄幸 |
| 岩田佐俊 | 中岡久徳 |



伊賀南部環境 衛生組合

青山地域と名張市のごみ処理、し尿処理施設の管理運営を審議

- | | |
|------|------|
| 宮崎栄樹 | 上田宗久 |
| 中谷一彦 | 百上真奈 |



三重県後期高齢 者医療広域連合

三重県内の後期高齢者医療制度の運営に関する事項を審議

- 空森栄幸

議員の紹介 (50 音順)



あかほり くみ
赤堀 久実

- ①希望ヶ丘東 5-3-14
- ②51-4810
- ③他人の不幸の上に自分の幸福を築くことはしない
- ④両親



いきなか ただつぐ
生中 正嗣

- ①岩倉 474-1
- ②21-5748
- ③初志貫徹
- ④両親



いしかわ がくと
市川 岳人

- ①島ヶ原 11295-119
- ②090-8130-4012
- ③意志あるところに道は通ず
- ④両親、福沢諭吉



いわた さとし
岩田 佐俊

- ①印代 116
- ②23-3241
- ③一生懸命
- ④ジョン・F・ケネディ



うえだ のりひさ
上田 宗久

- ①大野木 1408
- ②21-0715
- ③粉骨砕身(ふんこつさいしん)
- ④千代の国憲輝
(ちよのくにとき)



かわかみ よしひで
川上 善幸

- ①玉瀧 7466-16
- ②42-1945
- ③背水の陣
- ④高杉晋作



きたで ただよし
北出 忠良

- ①川東 1364
- ②45-3350
- ③為有以無
(なしをもってありとなす)
- ④父親



きたもり とおる
北森 徹

- ①平野東町 50
- ②21-1792
- ③ピンチをチャンスに!
- ④クリフ・バートン



しのだ としき
信田 利樹

- ①久米町 680-5
- ②24-1717
- ③初志貫徹
- ④孫正義



しまおか そうきち
嶋岡 壯吉

- ①阿保 784-2
- ②52-0660
- ③後悔先に立たず
- ④山中鹿之助幸盛
(やまなかしかのすけゆきもり)



そらもり しげあき
空森 栄幸

- ①菖蒲池 14-4
- ②39-0036
- ③初志貫徹
- ④父



たなか さとる
田中 覚

- ①緑ヶ丘南町 4036
- ②24-6661
- ③前へ!
- ④父

平成29年4月28日現在

- ①住所
- ②電話番号
- ③座右の銘
- ④尊敬する人



ちかもり まさとし
近森 正利

- ①東高倉 2233-15
- ②23-8567
- ③究極の正義を知るもの、それは人民である
- ④エイブラハム・リンカーン



なかおか ひさのり
中岡 久徳

- ①市部 482-7
- ②37-0105
- ③有言実行
- ④田中角栄



なかに かずひこ
中谷 一彦

- ①桐ヶ丘 8-161
- ②52-2207
- ③大衆とともに
- ④上杉鷹山 (うえずぎようざん)



にしぐち かずしげ
西口 和成

- ①緑ヶ丘本町 1681-10
- ②23-4638
- ③得意淡然、失意泰然 (とくいたんぜん、しついたいぜん)
- ④若泉敬 (わかいずみけい)



ふくだ かおり
福田 香織

- ①諏訪 1688
- ②24-4003
- ③今日も微笑みから始めます
- ④マザー・テレサ



ふくむら のりちか
福村 教親

- ①上野車坂町 616-2
- ②21-1099
- ③一期一会
- ④父



みやざき えいき
宮崎 栄樹

- ①阿保 821
- ②52-0128
- ③足るを知る
- ④ジョン・レノン



ももい ひろこ
桃井 弘子

- ①畑村 186
- ②47-0231
- ③輪
- ④母親



ももがみ まな
百上 真奈

- ①長田 2004
- ②24-2850
- ③みんなちがってみんないい
- ④山田洋次



もりかわ とおる
森川 徹

- ①阿山ハイツ1440-13
- ②090-3950-8873
- ③徹頭徹尾(てつとうてつび)
- ④両親



やすもと みえこ
安本 美栄子

- ①緑ヶ丘南町 3889-10
- ②23-0312
- ③志操堅固 (しそうけんご)
- ④フロンティア精神のある人



やました のりこ
山下 典子

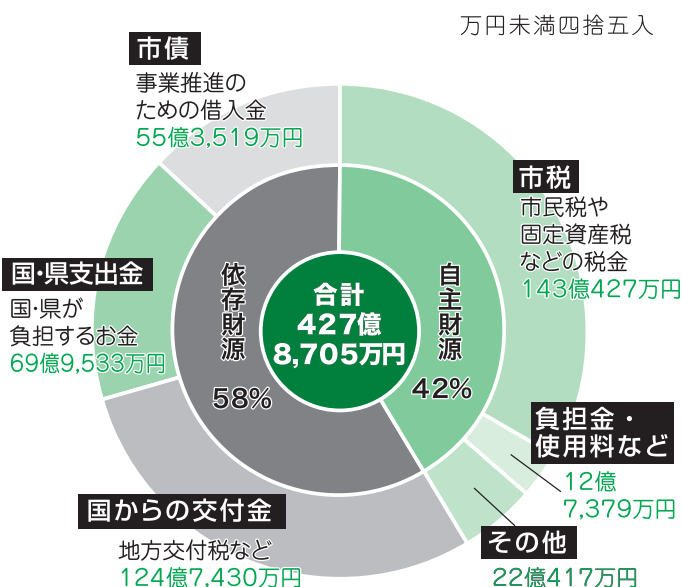
- ①中柘植 146
- ②090-8323-9222
- ③人生の本舞台は常に将来にあり
- ④大田垣蓮月 (おたがきれんげつ)

平成29年度一般会計予算

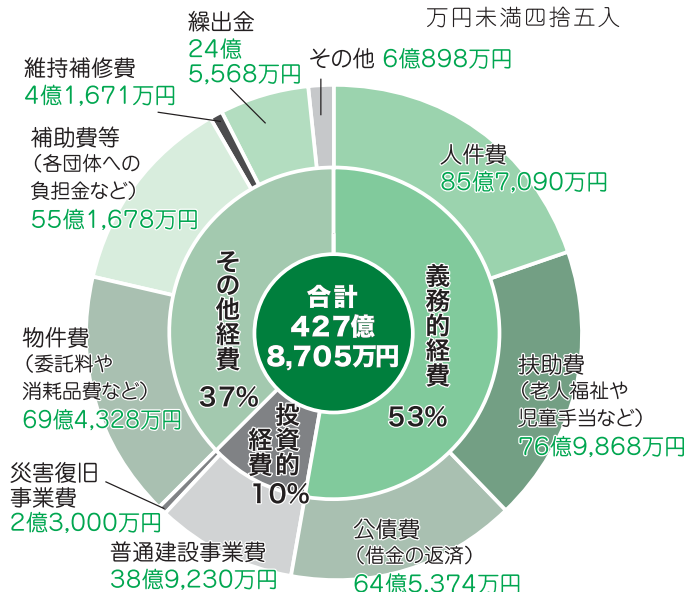
「来たい・住みたい・住み続けたい 伊賀市の将来を見据えた

予算議案は、議長を除く全議員で構成する予算常任委員会に付託され、2月24日、27日、28日の3日間にわたって審査し、賛成多数で可決しました。(11ページ参照)

一般会計歳入予算の内訳



一般会計歳出予算の内訳



用語解説

- 自主財源** 市税、使用料、手数料、財産収入など市が自主的に調達できる収入です。
- 依存財源** 国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられたりする収入です。
- 義務的経費** 支出が義務付けられていて、任意に削減することが難しい経費です。
- 投資的経費** 道路、橋梁、学校、公園等各種社会資本整備に要するものであり、支出の効果が長期にわたる経費です。

■平成28年度補正予算(債務負担行為)、平成29年度補正予算 期間:平成28年度から平成29年度まで

南庁舎を整備するための調査設計業務委託料 1,706万4,000円

賛成少数で
否決

質疑(委員会)

問 前回提出予算から増額となっているが、その内容は。

答 委託項目が8項目から10項目となり、489万2,000円増額となっています。その内容は、コストを抑えた工法、全体スケジュール等、事業手法の検討及び施設完成後の管理運営の検討、更には、見積もり業者から、企業の働き方改革による増員という増額要素が示された結果です。

問 同じ大きさの建物を新築し、計画している図書館やカフェなどの機能を持たせた場合の経済効果は。

答 リノベーションした場合と同じ31億円の経済効果となります。

問 市民の意見をどう聴取したのか、この提案に至ったプロセスに疑問がある。市民コンセンサスは。

答 市長選挙公約で南庁舎のリノベーションを掲げにぎわいを創ること、その効果も含めて申し上げてきた結果、16,555人の有権者の方から、負託を得ました。プロセスはその中に含まれていると理解しています。

問 管理運営の考え方は。

答 交流型図書館、美術館、コーヒーショップ、忍者研究施設等、一元で直轄管理ができないため、民間活力の活用について基本計画の中で検討していきます。

問 この建物は、市民に負担を掛けることなく有効に利用されると理解しているか。

答 そのように理解していただきたい。

討論(本会議)

反対

- 次の3点により反対する。
- 多くの市民の意見、市内5団体(一般社団法人伊賀上野観光協会、公益財団法人芭蕉翁顕彰会等)との話し合い、住民自治協議会へのアンケート、議員個々のアンケート等から、南庁舎は解体しコンパクトな施設を新築する決議をした。
 - 経済効果31億円、来客数50万人は不可能と考える。
 - 保存する場合の仕様によっては大きな経費、また維持管理にも多額の経費がかかる。

昨年度より27億2,947万円減額

427億8,705万円を可決 「伊賀づくり」のための予算とは？ ムダのない財政運営に期待!!

平成29年度一般会計

- 当初予算総額は？ 427億8,705万円
 - 今年度の市債(借金)は？ 55億3,519万円
 - 今年度の市債(借金)の償還額は？ 59億5,047万円
(元金のみ)
 - 平成29年度末の市債残高(借金)の見込み額は？
571億円
(市民一人あたり換算で約61万円)
 - 平成29年度末の基金残高(預金)の見込み額は？
138億円
(市民一人あたり換算で約15万円)
- ※人口 平成29年3月31日現在 93,363人

財政事情

財政健全化法に基づく健全化判断比率のうち「実質公債費比率」並びに「将来負担比率」は前年度より改善していますが、合併特例債の借入れ事業の継続や大型建設事業の実施により、昨年度に引き続き厳しい状況が見込まれます。

財政の大きな課題としては、交付税が平成31年度まで段階的に減額されるため、一般財源が大幅に減少することです。これに加え、平成27年度の国勢調査により人口が7,000人程度減少したことも交付税の減額に対して影響を及ぼしています。

一般会計予算にかかる質疑(委員会)

問 空家等対策推進事業で、「不動産鑑定調査」、「相続人等調査業務」、「建物除去工事」など新しい科目があるが内容は。

答 1件の代執行に係る関連予算を計上しました。空家には所有者や相続人が不明又は不存在のものが多数ありますので、財産管理人制度を利用したいと考えています。
(不動産鑑定調査委託料9万8,000円、相続人等調査業務委託料120万円、建物除去工事費351万3,000円)

問 代表監査委員報酬の積算根拠は。また、拘束時間等の規定はあるのか。

答 報酬は市で定められた金額で、拘束時間の規定はありません。(議見を有する者のうちから選任された者は月額159,000円、議会のうちから選任された者は月額38,000円)

要望 月額159,000円で十分な監査をしていただけるのか。監査委員の責任が問われる状況の中で、大変低いと思うので見直しをされたい。

問 上野天神祭のダンジリ行事がユネスコ無形文化遺産に登録され、市の財産として継承し支援するということが、ダンジリ行事への交付金が昨年度と比べて減額となっている。*シティプロモーションで新たな計画、取り組みをしていくのか。

答 平成28年度は、修繕費を含む補助金(837万円)でしたが、平成29年度から修繕費は別の科目で計上しましたので、実質188万円の増となります。

要望 伊賀市の観光政策とダンジリ行事をどうコラボレーションしていくかという点について、シティプロモーションや他団体と連携して取り組まれないか。
*シティプロモーション：観光客増加、定住人口獲得、企業誘致等を目的として、地域のイメージを高め、知名度を向上させる活動のこと。

問 昨年8月に設置された多文化共生センターの利用状況は。

答 相談業務は市民生活課で受けることが多く、今のところ件数は少ない状況です。しかし、センターをまちなかに設置していますので外国人観光客が、外国語表記を見て立ち寄ったという事例がありました。今後は、学習支援等のPRもしながら有効に使っていただけるようにしていきたいと考えています。
(多文化共生センター管理運営経費285万8,000円)

問 住民課の窓口業務委託に関して、①住民課が行う業務、②業者選定の基準、③委託料の算出根拠は。

答 ①証明書窓口業務、郵送請求業務、戸籍届書入力業務、フロアシスタント業務
②*プライバシーマーク等のセキュリティ認定の取得
*プライバシーマーク(制度)：日本工業規格に適合して、個人情報について適切な保護措置を講ずる体制を整備・運用している事業者等を認定し、マークの使用を認める制度。
③平成29年10月から平成32年3月までの2年6ヶ月で、職員が行う場合と比較して、2,500万円の費用対効果があります。
(窓口業務委託料 1,970万1,000円)



問 伊賀鉄道の施設・車両保守点検業務委託料の内容は。

答 伊賀線公有民営化に伴う第三種鉄道事業者としての施設等の保守点検で、鉄道の安全運行のための線路巡回点検、車両日常保守点検、駅舎保守点検です。伊賀鉄道(株)に委託する予定です。
(鉄道施設・車両保守点検業務委託料 9,530万9,000円)

問 障害者施設通所費助成事業に関して、事業の統合や制度の見直し並びに予算措置について提言したが、平成29年度の事業内容は。

答 平成28年度で終了予定でしたが、平成29年度もほぼ同様の形で実施します。対象者は訓練系の施設に公共交通機関等を利用して1ヶ月に4回以上通う方です。車を利用する方については少し減額をしました。
(障害者施設通所費助成金149万5,000円)

問 中学生の通学において、スクールバス利用の場合は自己負担がないが、伊賀鉄道利用の場合は定期代の6割が自己負担となっている。全てを公費でまかなった場合の金額は。

答 140万円になります。

要望 不公平感を払拭するためにも子育て支援基金からの支出を考えていただきたい。

3月 定例会

予算や条例の改正などを含む53件の議案と請願4件を審議

2月13日～3月8日(会期 24日間)

忍者の日

2月22日

忍者市宣言

平成29年2月22日「忍者市」を宣言

全員賛成で
可決

忍者市宣言

私たち伊賀市民は、伊賀市が忍者発祥の地であることを認識し、忍者の歴史文化や精神を継承するとともに、忍者を活かした観光誘客やまちづくりを行うことを目指して、ここに「忍者市」を宣言します。



質疑(本会議)

問 忍者市宣言後、これからの具体的な取り組みは。

答 忍者フェスタの実施について、現在のような期間限定ではなく、一年を通じていつでも楽しんでもいただけるような方法を考えていきます。

討論(本会議)

賛成 忍者市宣言を機会に、さらに観光客や研究者等が伊賀市に来られると思う。関係者だけでなく、市民全てがおもてなしの心でお迎えしようという気持ちを醸成していかなければならない。

駐車場条例の一部改正

平成29年4月1日から

現市庁舎北側駐車場を
有料駐車場(市営上野公園第2駐車場)に

- 平日、市役所への来庁者は無料です。

全員賛成で
可決

質疑(委員会)

問 街中の駐車場との連携、協調、役割分担を考えないと民業圧迫になると思うが、どのように考えるか。

答 土・日・祝日等は、市民や観光客が利用する駐車場が不足しているため今回整備するものです。



水道事業基本計画(水道事業ビジョン)の策定

計画期間:平成29年度～平成43年度までの15年間

基本理念は”「安心・安定」と「信頼」を未来につなげる伊賀の水道”

- 現状と将来の見通しを分析・評価し、伊賀市の将来需要に見合った水道施設として統合整備を行い、事業の目指す将来像の実現のための課題と施策を示しました。

賛成多数で
可決

質疑(委員会)

問 計画策定委員会委員のうち何名かは異議があると聞いているが見解は。

答 委員から多様な意見があり、委員会を9回開催し、十分な審議のうえ取りまとめました。最終案は採決で、議長を除く委員9人中6人が賛成しました。

討論(本会議)

反対 多くの市民がパブリックコメントを通して、反対の意見や別の手法と比較検討することを求めている。今一度、利水をどうするのか検討を重ねることが懸命である。



平成29年度一般会計予算 主なもの

“誇れる伊賀市” “選ばれる伊賀市”の実現に向かって

●シティプロモーション推進事業

事業費8,343万円

市内外の方に、本市の多彩な魅力や取組みを発信するとともに、具体的なターゲットを絞ったPR事業
※財源は国からの補助金である地方創生推進交付金(4,277万2,000円)の一部を充当



●医療費助成事業(子どもの窓口支払い無料化)

事業費2,148万円

0歳から就学前までの子どもが対象
(平成29年10月実施予定)



●汚泥再生処理センター建設事業

事業費1億6,355万円

新しく整備する(仮称)伊賀市汚泥再生処理センター建設事業で青山地区分も合わせて処理
(平成29年度事業費は、設計・施工管理業務と建設費の一部)

*総事業費:49億7,299万円

■工事請負契約の締結

庁舎新築工事(四十九町地内)の契約を締結しました



【契約金額】 50億9,760万円

【契約の相手方】 鴻池・山一特定建設工事共同企業体

【工事(契約等)の内容】

<建築物概要>

庁舎棟:鉄骨造(免震構造)

地上5階建 延べ面積14,002.51㎡

附属棟(屋外倉庫等):鉄骨造

平屋建 延べ面積286.21㎡



■ゆめぱりすセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正

平成29年4月1日から

【業務内容】市民活動支援業務を含め、施設の管理運営を市直営とするための改正。



質 疑 (委員会)

討 論 (委員会)

問 市直営となるが、どのように取り組んでいくのか。

答 公平公正な運営を行い、NPO等の活動団体の目的を達成していただけるようなコーディネートを行っていきます。

賛成 これまでの反省に立って、市は十分に精度を上げて中間支援に関わるべきである。

請 願

全員賛成で
採 択

[件名]

「鳥ヶ原ふれあいの里」施設内「健康づくり棟まめの館」の継続を求めること

請願者 「鳥ヶ原ふれあいの里」健康づくり棟利用者
甲斐正芳 外1名

紹介議員 嶋岡壯吉、生中正嗣、岩田佐俊

要旨(抄)

鳥ヶ原ふれあいの里の設置及び管理に関する条例の一部改正により、平成28年4月1日から「健康づくり棟まめの館」(以下「まめの館」という。)が不採算施設という理由から削除されました。それに対して私たち利用者は、平成27年11月27日付けでまめの館の継続を求める陳情書を1,000名を超える署名を添えて提出いたしました。結果、平成28年4月1日より一般社団法人しまがはら郷づくり公社がまめの館を市から借り受け、自主事業として継続されてまいりましたことは承知をいたしております。

しかしながら、平成28年12月21日付けで平成29年3月31日をもって閉館するというお知らせが掲載されたことについて、私たち利用者は驚きを隠せませんでした。

厳しい財政状況については十分理解をいたしておりますが、しまがはら郷づくり公社の自主事業への財政的支援、または市の事業として運営されるなどまめの館の継続を求めるものであります。

討論(本会議)

賛成 設置目的を達成するため閉鎖されることなく継続していただきたい。

全員賛成で
採 択

[件名]

地区市民センターで実施している住民票等の交付専用FAXの更新を求めること

請願者 上野地区住民自治協議会等代表者会議
会長 八尾光祐

紹介議員 生中正嗣、岩田佐俊

要旨(抄)

伊賀市には、38箇所の地区市民センターがあり、地域住民に行政サービスを行う行政窓口としての機能を有しています。その最も大きな機能が専用FAXを活用した本庁窓口業務の一部の住民票・戸籍謄抄本写しの交付、印鑑登録証明書の交付、所得証明、年金の手続きに必要な住民票記載事項証明等の各種証明書の交付業務です。市は今年6月を目処に費用などの理由から、全地区市民センターでの専用FAXを活用した交付業務を廃止することを明らかにされました。全地区市民センターの専用FAXを活用した住民票等の交付業務を廃止することは、市民への住民サービスの低下になり、市の施策に逆行していると言わざるを得ません。

については、全地区市民センターの専用FAXを更新していただき、専用FAXを活用した交付業務の住民サービスの継続をお願い申し上げます。



質疑(委員会)

問 専用FAXについての市の方針は。

答 自治センター化の協議の中で廃止の具体的な時期等は示していませんが、更新は困難であると説明をしてきました。機器の製造元が生産を中止しているため故障の修理ができない状況です。本庁・支所の機器も更新時期を迎えており、入れ替えを行うと地区市民センターとの連携は出来なくなります。

賛成少数で
不採択

[件名]

地域の水源・浄水場の最大限活用と現状維持を強く求めること

請願者 玉滝地域まちづくり協議会
会長 北川幸治 外8名

紹介議員 百上真奈



要旨(抄)

私たちは伊賀地域、阿山地域、阿保地区の水源・浄水場の最大限活用と現状維持を強く求めます。

危機管理上からも水道の極集中を進める計画は止め、安心・安全・安くておいしい水の元、朝古川(朝古川水源、岡鼻水源)・滝川(塚脇第1、第2)・玉滝(槇山第1、第2)・阿保(第2)の水、いのちの水を子孫の代まで残すよう、水道事業基本計画案の再検討をお願い致します。

ゆめが丘浄水場からの水は、自然災害・事故等を想定したリスク回避用管路として、常時稼働できる状態の予備管路として機能させるべきです。計画は「ゆめが丘浄水場を最大限活用する」案だけではなく、「現在ある水源を最大限活用する」案を示して、費用や問題点を比較し、それを市民に広く周知し、市民が納得する計画を採用してください。

討論(本会議)

賛成 代替案を示しながら、比較検討するべき。

賛成少数で
不採択

[件名]

伊賀市ゆめぼりすセンターの指定管理において、現指定管理者の1年間延長を求めること

請願者 伊賀市ゆめぼりすセンター運営委員会
委員長 中村伊英

紹介議員 森岡昭二

要旨(抄)

伊賀市ゆめぼりすセンターの設置及び管理に関する条例(以下「設置管理条例」という。)及び市との協定書並びに指定管理者制度運用マニュアルに基づいて事業実施するため、第1期指定管理期間が満了する平成29年3月31日までに、過去の例にならって、現指定管理者(特定非営利活動法人市民福祉ネットワークみえ)に指定管理の1年間延長をお願いいたします。

ゆめぼりすセンターは、この3年間の指定管理期間中、市民活動に関する相談件数や会議室、印刷機の利用件数が確実に増加しています。

拙速な措置により、市民としての便益が損なわれてしまうことがないように判断いただきたい。市民活動支援センターとしてのゆめぼりすセンターは、伊賀市自治基本条例第36条をみるまでもなく、伊賀市、伊賀市民、自治組織を含む市民団体にとって重要な役割を果たしています。それを前進させるよう、諸賢の賢明なる熟慮とご判断をお願いいたします。

質疑(委員会)

問 緊急的な場合、現指定管理者の1年間延長というのは可能なのか。

答 指定管理期間を新たに1年とするには条例改正、公募、選定、更には指定管理者の指定の議決が必要となり、最低でも2、3ヶ月を要します。これらの手続きによらないで期間延長することは条例上出来ません。

審議した議案等と各議員の賛否

○印は賛成、×印は反対、欠印は欠席。なお、北出議員は議長のため採決に入っていません。

件名	賛成・反対	議決結果	赤堀	嶋岡	田中	福岡	福田	森川	生中	上田	近森	中井	中谷	百上	田山	森	空森	前田	岩田	安本美栄子	中岡	森岡
			久美	壯吉	覚	正康	香織	徹	正嗣	宗久	正利	洸一	一彦	真奈	宏弥	正敏	栄幸	孝也	佐俊	久徳	昭二	
地域の水源・浄水場の最大限活用と現状維持を強く求めること	2:17	不採択	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○
伊賀市ゆめぼりすセンターの指定管理において、現指定管理者の1年間延長を求めること	1:18	不採択	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
平成29年度伊賀市一般会計予算	18:1	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度伊賀市国民健康保険事業特別会計予算	18:1	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度伊賀市介護保険事業特別会計予算	18:1	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度伊賀市後期高齢者医療特別会計予算	18:1	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度伊賀市水道事業会計予算	18:1	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度伊賀市一般会計補正予算(第5号)	1:18	否決	×	×	○	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
平成29年度伊賀市一般会計補正予算(第1号)	1:18	否決	×	×	○	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
伊賀市ゆめぼりすセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正	18:1	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
指定管理者の指定(伊賀市ゆめぼりすセンター)	7:13	否決	×	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	○	○	×
伊賀市水道事業基本計画(水道事業ビジョン)の策定	17:2	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×
工事請負契約の締結	17:2	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×

全員賛成で可決(同意、採択を含む)した議案

(福岡議員は欠席のため※を除く採決に入っていません。)

請願	「鳥ヶ原ふれあいの里」施設内「健康づくり棟まめの館」の継続を求めること																						
	地区市民センターで実施している住民票等の交付専用FAXの更新を求めること																						
市長 提出議案	平成29年度伊賀市住宅新築資金等貸付特別会計予算																						
	平成29年度伊賀市駐車場事業特別会計予算																						
	平成29年度伊賀市サービスエリア特別会計予算																						
	平成29年度伊賀市病院事業会計予算																						
	平成29年度伊賀市下水道事業会計予算																						
	平成29年度伊賀市鳥ヶ原財産区特別会計予算																						
	平成29年度伊賀市大山田財産区特別会計予算																						
	平成28年度伊賀市一般会計補正予算(第4号)																						
	平成28年度伊賀市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)																						
	平成28年度伊賀市住宅新築資金等貸付特別会計補正予算(第2号)																						
	平成28年度伊賀市駐車場事業特別会計補正予算(第2号)																						
	平成28年度伊賀市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)																						
	平成28年度伊賀市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)																						
	平成28年度伊賀市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)																						
	平成28年度伊賀市浄化槽事業特別会計補正予算(第2号)																						
	平成28年度伊賀市サービスエリア特別会計補正予算(第1号)																						
	平成28年度伊賀市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)																						
	平成28年度伊賀市病院事業会計補正予算(第3号)																						
	平成28年度伊賀市水道事業会計補正予算(第2号)																						
	平成28年度伊賀市鳥ヶ原財産区特別会計補正予算(第1号)																						
	平成28年度伊賀市大山田財産区特別会計補正予算(第1号)																						
	伊賀市が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例の制定																						
	伊賀市職員等の旅費に関する条例の全部改正																						
	伊賀市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び伊賀市職員の育児休業等に関する条例の一部改正																						
	伊賀市職員の配偶者同行休業に関する条例の一部改正																						
	伊賀市駐車場条例の一部改正																						
	伊賀市市税条例等の一部改正																						
	伊賀市介護保険条例の一部改正																						
	伊賀市健康づくり推進条例の一部改正																						
	伊賀市長及び副市長の給与の特例に関する条例の廃止																						
伊賀市意欲教育特区学校審議会設置条例及び伊賀市教育職員特別免許状授与審査委員の設置に関する条例の廃止																							
指定管理者の指定(芭蕉翁記念館及び糞虫庵) ※																							
市道路線の認定																							
市道路線の変更																							
伊賀市・名張市広域行政事務組合規約の変更に関する協議																							
忍者市宣言																							
伊賀市生涯スポーツ都市宣言																							
人権擁護委員候補者の推薦(花井宏彰氏、川合文秀氏、福山康宣氏)																							
議員 提出議案	伊賀市議会委員会条例の一部改正																						
	伊賀市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例及び伊賀市議会参考人等の実費弁償に関する条例の一部改正																						

第2回臨時会(4/14)

○印は賛成、除は除斥。なお、空森議員は議長のため採決に入っていません。

件名	賛成・反対	議決結果	川上	北森	信田	西口	福村	宮崎	桃井	山下	市川	赤堀	嶋岡	田中	福田	森川	生中	上田	近森	中谷	百上	北出	岩田	安本美栄子	中岡	森岡
			善幸	徹	利樹	和成	教親	栄樹	弘子	典子	岳人	久美	壯吉	覚	香織	徹	正嗣	宗久	正利	一彦	真奈	忠良	佐俊	除	久徳	
専決処分の承認(市税条例等の一部を改正する条例)	全員賛成	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認(国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	全員賛成	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
監査委員の選任	全員賛成	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



ここが聞きたい

市政を問う



一般質問

一般質問は、2月20日、21日、22日の3日間で、15人の議員が市の諸問題についての質問をしました。その主なものを掲載しています。

中井 洸一 議員

質問項目

- 消防行政
- 公共施設のマネジメント
- コミュニティ・スクール



問 消防庁舎へのアクセス道路の早期開通を

災害防災の拠点となる新消防庁舎への進入道路は主に南方面からで、アクセスとしては不十分です。一刻も早い供用開始をすべきと考えますが見通しは。

答 早期開通を目指し最優先に取り組みます

29年度は文化財調査と可能な工事を行い、引き続き優先的な予算確保に努めながら163号までの早期開通を目指します。

問 消防団のこれからは

少子化が急速に進み団員の確保が困難になりつつありますが今後の対応と対策は。

答 29年度中に協議し一定の方向を

29年度中に消防団幹部とともに、現在の団員定数の見直しを行います。さらに、団員の出勤や活動に対し、可能な範囲で負担軽減に努めます。

また、県が本年10月より開始予定の団員優遇制度（飲食店等での割引）などへも積極的に協力し、消防団の活性化に取り組めます。

前田 孝也 議員

質問項目

- 国道368号 拡幅工事
- 伊賀市の賑わい創出



問 国道368号の進捗状況と工程

国道368号拡幅工事の進捗状況や工程、及び国道368号と市道上之庄線の交差点の信号機設置についての考え方をお示ください。

答 工事は予定より遅れる可能性があります

国道368号の整備につきましては、大内橋下流に位置する橋梁の橋脚2基が、平成29年3月に完成の予定です。

また、上野センターランド東側の改良工事でも平成29年5月完成予定で工事を進めています。

なお、平成29年度以降の整備につきましては、大内橋の橋梁工事をさらに進めるとともに、山出交差点から上野市街地方面に向けて4車線工事を順次進めていく予定です。

市道上之庄交差点の信号機につきましては、設置する方向で三重県との協議を進めています。



☆一般質問☆ 本文は、質問者が執筆したものを掲載しています

一般質問

生中正副議員

質問項目

- 平成29年度の施政方針に関連して
- 子育て支援基金の利活用



問 転出超過が県内市町の中で最も多かったが、市長のご所見は

答 残念な結果です

人口流出の要因を名張市と比較した場合、住宅事情と公共交通機関の優位性の違いが考えられますが、伊賀市で働き住んでいたためには、子育て世代の要望が満たされることが大切です。

問 部活動における大会参加のための市の支援は

中学生が全国大会等に参加する際の費用は、個人負担となることが多いため、寄付で賄っているという話を聞きましたが、市としての支援はありますか。

答 500万円を予算化しています

参加費や遠征費に対して支援をしており、配分については、校長会にお願いしています。

問 「子育て支援基金」から支出してはどうか

答 基金の設置目的に合致しません

基金は「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進する事業や、先進的な取り組みのために活用します。

※転出超過……県外への転出者が転入者を上回ること。
(総務省が1月31日に公表した、住民基本台帳に基づく2016年の人口移動報告より)

森正敏議員

質問項目

- 投票率の向上対策
- 使用済み小型家電の回収
- リニア中央新幹線の中間駅、操作場の誘致



問 小型家電で東京オリンピック・パラリンピックを応援しよう!

小型家電リサイクル法に基づき、回収した小型家電の再資源化に各自自治体取り組んでいます。携帯電話、デジタルカメラ、ノートパソコン等の小型家電には、金、銀、銅やレアメタルなど貴重な金属が多く含まれ「都市鉱山」と呼ばれています。回収した金属から東京オリンピック・パラリンピックの金メダル等を作成しようという取り組みが広がっています。携帯電話一台あたり約0.03グラムの金が含まれており、東京大会で必要となる5000個のメダルを製造することが可能です。更に、こうした取り組み

を推進することにより、環境に配慮した大会であることを世界に発信することができるからです。大会組織委員会は各自自治体に小型家電の回収を要請するそうですが、伊賀市の対応についてお尋ねします。

答 協力を惜しみません

大会組織委員会から要請があれば協力します。この取り組みは、資源の再生利用を促し、市民の大会参加意識を高めることに役立ちます。伊賀南部環境衛生組合と歩調を合わせて協力したいと考えています。

森川徹議員

質問項目

- これからの観光
- 職員の働き方



問 伊賀市職員の残業の実態は

伊賀市職員の残業時間及び時間外手当が全国的に見ても高いと感じます。職員の健康面に配慮し、人員配置の再考や残業が日常化している体質を改善する必要があると思いますが、残業時間数、対象人数、一人あたりの残業時間の実績と現状に対するご所見をお伺いします。

答 社会保険労務士と相談しながら改善に努めます

職員個人が仕事の段取りややり方を工夫すること、課の中で仕事を分担すること等も考えていきます。一番重要なことは上司

(課長級)が業務を把握し管理することです。

今後は、業務の在り方について、社会保険労務士を活用して改善に努めるとともに、働き方についても健康管理のほか自己実現もできるような職場環境をつくっていきたく考えています。

[平成28年4月1日～平成29年1月31日の実績]
 ・残業総時間数(10ヶ月間)：10万6983時間
 ・支払い総額：2億3,977万5,000円
 ・対象人数：795人
 ・支払い総額を対象人数で除した額(1ヶ月)：3万200円
 ・一人あたりの残業時間(1ヶ月)：13.5時間

一般質問

安本 美栄子 議員

質問項目

- 人口減少時代のまちづくり
- 上野総合市民病院改革プラン
- 郷土愛を育む教育の現状



問 国の「療養病床の再編」で市民病院は今後どうなるのか

答 ^(※1) 医療型療養病床1で対応します

現在の上野総合市民病院の「^(※2)医療型療養病床2」は、国の「療養病床」の再編により平成30年3月でなくなるため、平成29年度からは「医療型療養病床1」へ移行します。そのため看護体制基準が変更となり、重症の患者を多く受け入れる必要があります。看護度の低い患者さんは、施設か自宅かの選択をしていただかなければなりませんので、開業医やご家族と相談し、お互いの理解のもとで進めていきます。また、地域包括ケア病床や緩和ケア病床なども再編に伴う移行の選択肢としてあります

が、より厳しい看護体制基準が必要になることから、当面、医療型療養病床1で対応していきたいと考えています。

問 新体制が導入されると地域医療の後退になるのでは

答 体制の充実を図ります

不安は出てくると思います。地域医療連携室を充実させるため、社会福祉士を雇用してアドバイスが出来る体制を早急に取りたいと考えています。

- ※1 医療型療養病床1(療養病棟入院基本料1)：看護人員配置が診療報酬上の基準で20対1
- ※2 医療型療養病床2(療養病棟入院基本料2)：看護人員配置が診療報酬上の基準で25対1

近森 正利 議員

質問項目

- 健康な心身を育むスポーツの振興
- 防災減災対策
- 伊賀市の救急医療



問 伊賀市救急相談ダイヤル24の周知徹底を

このダイヤルは、24時間年中無休、通話・相談料無料のフリーダイヤルで、医師・看護師等が、相談内容に応じてアドバイスしてくれます。子育て世代には知られていますが、高齢の方にはあまり知られておらず、紙のチラシで情報収集される方が多いのが現状です。高齢の方へは、さらなる工夫をして周知することが必要であると思いますが具体策はありますか。

問 利用内容にあったダイヤル名に変更を

このダイヤルは、急な体調不良・健康管理・応急手当・薬の飲み方・心の悩み・妊娠出産・育児などについての不安や医師にかかる時期の目安も相談できます。また、伊賀の医療機関情報の案内もしていますので、救急相談だけではないという点についても周知します。

答 市が配布する「お薬手帳カバー」に番号を掲載します

答 ダイヤル名を変更します

福田 香織 議員

質問項目

- 障がい者福祉
- 高齢者福祉



問 障がいのある人の仕事を増やしてください

庁内で取組まれている障がい者就労施設等優先調達にかかる物品や役務等の調達額は、全国平均と比べて極端に少ない上に、目標額も年々下がっています。推進するためのお考えを伺います。

答 実行していきます

市長答弁：新庁舎の中でもお手伝いいただけることがあると思いますし、実行していく必要があると思います。

部長答弁：庁内会議において、取組みが足りないということを共有できましたので、今後は庁内全体で取り組んでいき

たいと思います。

問 介護職の人材確保対策は

介護職の人材確保は、事業所の自助努力だけでは難しいと聞いていますが、市として何か対策はできないでしょうか。

答 研修を受けていただき増やしていきます

訪問型サービスに従事される方の資格基準が、昨年10月から始まった「新しい総合事業」の中で緩和されました。伊賀市が指定した研修の修了者も資格の取得が可能となるため、市独自のカリキュラムによる研修を開催する予定です。

一般質問

福岡 正康 議員

質問項目

- まち・ひと・しごと創生総合戦略(来たい・住みたい・住み続けたい伊賀)で地域から何を発信するのですか



問 伊賀市の今後の文化施策

上野天神祭のダンジリ行事がユネスコ文化遺産に登録されましたが、今後の取り組みをどう考えていますか。

また、他の文化施設の振興をどう考えていますか。

答 市が支援していきます

文化芸術保存会が4月23日にイベントを計画していますし、来年度は、全国国分寺サミットの伊賀市での開催も計画しています。また、「歴史的風致維持向上計画」を実施し、大山田地域の文化施設も振興していきます。

問 地域振興予算について

地域振興予算に含まれる上野天神祭りの補助金が交付金に変更されました。他の支所は補助金のままであり、年々減額され、初期の半分となっています。矛盾がありませんか。

答 地域振興に役立つかどうかの視点が重要であると考えています

嶋岡 壯吉 議員

質問項目

- 獣害対策
- 高齢者が移動するための交通対策
- 森林対策
- 町家の保全・活用と空き家対策
- 道路橋の補修



問 サル、イノシシ、シカなどの獣害対策の現状は

答 減少に努めます

有害鳥獣捕獲事業を進めていますが、なかなか生息数の減少には至っていません。鳥獣害対策協議会では住民自治協議会からの申請に基づき、年2回大規模鉄柵の補修を行い、維持管理に努めていますが、特にシカについては抜本的に対策が必要です。

問 運転免許証を返納された方の移動支援は

高齢者の運転免許証返納後の移動対策として、(*)オンデマンド交通が考えられますが、調査されましたか。

答 大きく4つの運行方式があります

- 1 定路線型：決まったルート
- 2 迂回ルート・エリアデマンド型：予約に応じ定められた迂回ルート
- 3 自由経路ポイント型：予約に応じ定められたバス停を運行
- 4 自由経路ドアツードア型：エリア内を予約に応じ巡回

いずれの運行方式も、利用者、運行者双方に長所、短所があります。

※オンデマンド交通：利用者のニーズに応じて柔軟な運行を行う公共交通の一形態

百上 真奈 議員

質問項目

- さらなる子育て支援の充実を
- 水道事業基本計画策定委員の位置づけ
- 各地で起こっている林地開発等の問題



問 就学援助の入学準備金引き上げと小学校入学前支給を

国は生活保護世帯の入学準備費用を、来年度予算案で2倍に引き上げました。準要保護世帯に対しても、同様の引き上げと、小学校入学前支給を求めます。

答 厳しい財政で引き上げは困難

小学校入学前支給は、他市の状況を見ながら検討します。

問 学校給食の無償化を

子どもの食生活の格差が生じています。保護者の負担軽減のため、他の自治体で進む給食の無償化を求めます。

答 3億円分の費用捻出は困難

限られた予算のため、必要性の高い事業、スクールバス運行やエアコン設置を優先します。

問 第2子の保育料の3割軽減をすべての子どもたちに

一部地域で行われている第2子保育料の3割軽減を、すべての子どもたちを対象にすることを求めます。

答 保育料軽減の追加は困難

地域や対象を限定した施策であり、すべてに拡大するには多大な予算が必要であり困難です。

一般質問

田山 宏弥 議員

質問項目

- 「忍者市」宣言と来客の受け入れ体制づくり
- 市街地の生活排水処理対策
- 都市計画道路「南平野木興線」の早期延伸



問 伊賀へ来て頂いた方々へのおもてなしの対応は

2月22日に「忍者市」宣言が行われます。これまでも、国内にとどまらず海外においても忍者や伊賀の発信を積極的にされてきましたので、「伊賀＝忍者」という認識が広まっていると思います。インバウンド、いわゆる海外誘客の獲得にもつながりますのでしっかり取り組むべきであると考えます。

しかし、伊賀へ来て頂いた方々が十分に伊賀を堪能し満足して帰られているのかを考えた時、おもてなしの対応が足りない面がたくさんあると思います。市の今後の対

応についてお伺いします。

答 性根を入れてやっていきます

伊賀の様々な素材を求めて来られた観光客の方々に満足していただけたのか、リピーターとなるほどの満足度で帰っていただけたのかという事を考えると、受け皿づくりが大変重要です。地域が自助をつけながら、行政、民間、市民がしっかりおもてなしをする事が大事であり、性根を入れてやっていく必要があると考えています。

中谷 一彦 議員

質問項目

- Uターン就業支援
- 伊賀鉄道伊賀線
- 健康診断と予防接種
- 医療費の窓口無料化



問 県外に住む地元出身の大学生へのUターン就業支援のための方策は

答 インターネットを活用した地元企業の紹介

就職活動支援サイトを活用して合同就職セミナーの案内や地元企業の紹介、更には三重県と連携し、関西・中部圏の大学へ就職支援の働きかけを行います。

また、上野商工会議所が作成された企業ガイドブックの活用や、新成人に対し、企業PRができるように関係各課と調整を図っていきます。

問 伊賀鉄道の新駅整備費用と増資のメリットは

新駅整備費が2億8,795万円と市の報道発表がありましたが、この金額は正しいですか。また、伊賀鉄道(株)への出資比率を2%から25%に増やしたことによるメリットについて教えてください。

答 市の負担金は8,931万6,000円です

報道発表では、車両改良工事委託料や国・県の補助金の受け皿となる伊賀市地域公共交通活性化再生協議会へ一旦補助金として支出する分を含むため、実質の新駅整備費は1億7,863万2,000円となります。うち国・県が2分の1、残りの2分の1が市の負担となります。増資のメリットは会社法上の権限が増えるとともに、市の監査委員による監査が可能となり、市民への情報公開の対象となることです。

田中 覚 議員

質問項目

- 伊賀市の進化と課題



問 歳入(市税収入)確保のための施策は

伊賀市政はクローズから、ずいぶんオープンになったと感じます。また、重要な政策課題を解決されました。その例を挙げると「川上ダムの建設促進」で災害に強い地域になる。「(*)線引きの撤廃」により土地の有効利用が促進される。「下水道の整備促進」で住環境が改善される。「公共交通網の整備」で高齢者対策の一端を担う。これらは、今すぐに効果は現れないものの、人口減少と市税収入の減少が比例していくことに歯止めがかかり、市税収入が伸びると考えます。

しかし、市税の大半が給与所得者です

が、給与所得者に対する施策が見えません。

答 実行していきます

来たい・住みたい・住み続けたい、伊賀市づくりのためには、「無いものねだりから、有るもの探し」が必要であり、伊賀市の潜在的可能性を最大限引き出すことが市税収入に寄与します。

また、指定管理者制度の見直しや、人材面において、特にスペシャリストの登用なども行います。

*線引き・都市計画区域について、市街化区域と市街化調整区域に区分すること。

☆一般質問☆ 本文は、質問者が執筆したものを掲載しています

一般質問

森岡 昭二 議員

質問項目

- 南庁舎の取り壊し
- 中心市街地活性化
- 広報広聴
- 柘植駅の整備
- 養護老人ホームの現状と入居状況



問 バリアフリー化の整備を

JR柘植駅は、柘植停車場として明治23年に開業し、県下で一番古い駅です。柘植駅と伊賀上野駅は関西本線のエリアの中でも利用客が多い駅ですが、バリアフリー化は進んでいません。今後の対応について伺います。

答 JR西日本に強く働きかけていきます

JR柘植駅のバリアフリー化の施策ですが、国は鉄道事業者に対して「移動等円滑化の促進に関する基本方針」を定めています。一日あたりの平均乗降者数が3,000

人以上の駅から優先してバリアフリー化を行うという考え方です。柘植駅の日当たりの乗降者数は、平成26年の実績で682人です。そのため、バリアフリー化の実現に至っていません。

今後も関係地域の皆様の協力もいただきながら、JR西日本に強く働きかけていきます。

長年にわたり、市政の発展にご尽力されました森岡昭二議員が、3月28日永眠されました。ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。



議会図書室で「政務活動費収支報告書」を公開します

各議員より提出された平成28年度の収支報告書等の写しを閲覧できます。



公開の目的	政務活動費の使途の透明性を確保するとともに、広く市民の皆さんに議員の調査研究活動等を知っていただくため。
閲覧の場所等	場所：議会図書室(市役所本庁舎2階) 時間：8時30分～17時15分(土・日・祝日、年末年始を除く。)
閲覧の対象となる文書	①収支報告書 ②行政視察報告書 ③研究研修報告書 ④政務活動費明細書 ⑤領収書又はこれに準ずる書類 ⑥その他添付書類
閲覧の開始時期	5月25日(木)
閲覧の注意事項等	1. 閲覧書類を閲覧場所の外へ持ち出すことはできません。 2. 閲覧は無料ですが、コピーを希望される場合は、A3以下(白黒)一面につき10円が必要となります。 3. 文書の記載内容に伊賀市情報公開条例に規定する非公開情報が含まれている場合は、その箇所のみマスキング(墨塗り)をしています。

※平成27年度までは、伊賀市情報公開条例に基づき公開します。

伊賀市議会 会派一覧

(平成29年4月28日現在)

会派とは政策を中心とした同一理念を共有する議員で構成し、活動する集団です。
会派の構成は、2人以上としています。

会派名(50音順)	所属議員	◎は代表者
かがやき	◎安本美栄子 桃井弘子 嶋岡壯吉	
草の根運動いが市議会議員団	◎宮崎栄樹 山下典子	
公明党	◎中谷一彦 赤堀久実 近森正利	
自民伊賀	◎上田宗久 川上善幸 中岡久徳 (空森栄幸)	
自民青鵬	◎市川岳人 西口和成 福村教親	
自民爽風クラブ	◎北出忠良 北森徹 信田利樹 森川徹 岩田佐俊	
新政クラブ	◎生中正嗣 福田香織	
会派に所属していない議員	田中覚 百上真奈 空森栄幸(議長)	

※議長は会派に属さないことになっているため、()で表示しています。

広報委員会委員の紹介



川上善幸 信田利樹 桃井弘子 西口和成
百上真奈 ◎赤堀久実 ○福田香織 山下典子
(◎委員長 ○副委員長)

平成29年6月定例会日程(予定)

- 5日(月) 本会議(開 会)
- 12日(月) 本会議(一般質問)
- 13日(火) 本会議(一般質問)
- 14日(水) 本会議(一般質問)
- 15日(木) 本会議(一般質問)
- 16日(金) 予算常任委員会
- 19日(月) 予算を除く各常任委員会
- 20日(火) 予算を除く各常任委員会
- 26日(月) 本会議(閉 会)

※本会議と予算常任委員会は10時から始まります。
その他の各常任委員会は、開会日に決定します。
※定例会の日程は、変更になる場合もあります。

会議の内容を閲覧できます

- 市議会本会議等の会議録は伊賀市ホームページや議会図書室(冊子)でご覧いただけます。

平成29年3月定例会・4月臨時会の会議録は6月4日以降となります。

なお、会議録が出来上がるまでの間はホームページで音声をお聴きいただけます。

編集後記

議会が新たな体制となり、この度、広報委員会も新メンバーでスタートとなりました。

皆さまに手に取って頂き、見やすく読みやすい紙面にとの思いで、本号より右開きから左開きに変更しました。

これからも、市民の皆さまから「毎号楽しみにしている」と言って頂ける紙面作りに委員全員が一丸となって取り組んで参りますので、宜しくお願いいたします。

(赤堀)

お詫びと訂正

市議会だより No48(2017.2.1発行)の5ページに記載しました選挙管理委員の山菅善文様のお名前に誤りがありました。

ご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます、ここに訂正いたします。

次号は8月1日です。

発行:伊賀市議会
編集:伊賀市議会広報委員会

ご感想をお寄せください

議会だよりや議会のテレビ放送をご覧になったご感想やご意見をお寄せください。

郵送 〒518-8501 伊賀市議会事務局「議会だより感想」宛

TEL 0595-22-9687

ホームページ

FAX 0595-24-7901

http://www.city.iga.lg.jp

E-mail gikai@city.iga.lg.jp

QRコード▶



※伊賀市議会だよりの点字版・録音版を貸出ししています。
希望される場合は、上記までお問い合わせください。